

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

	法人としての経験	事業運営責任者の経験	事業実施者の経験
①氏名			
② 経験年数	20 年	9 年	12 年
③ 障害種別の経験		☒ 身体障害 ☒ 知的障害 ☒ 精神障害	☒ 身体障害 ☒ 知的障害 ☒ 精神障害
① 経営陣の理解促進	経営陣との定例会議にて障害者雇用状況に関する相談連絡報告を実施し、障害者雇用の理解を深めている	経営陣との定例会議にて障害者雇用状況に関する相談連絡報告を実施している。 もにす認定の取得	経営陣へ障害者雇用状況について定期報告している。 もにす認定の取得などを題材に理解促進を図っている。
② 障害者雇用推進体制の構築	ジョブコーチや職業生活相談員の配置とともに、各部署に障害者をサポートする「サポーター」を配置し雇用継続の推進体制を築いている	特例子会社としての雇用維持体制を継続実施 グループ会社への障害者雇用推進の支援実施している。	ジョブコーチの配置、サポーター会・障がい者支援ミーティングの定期実施をしている。
③ 社内での障害者雇用の理解促進	毎年障害者に自己分析シートを作成し、職場内で面談することで合理的配慮を含めて共有している。	経営陣との定例会議や部門責任者会議にて障害者雇用状況に関する相談連絡報告を実施している。	全社の部門責任者会議にて障害者雇用に関する活動状況の報告を実施している。
④ 当該事業所内における職務の創出・選定	グループ事業会社から障害者の職域拡大のため業務受託を継続的に進めており、結果障害者雇用人数の増加と雇用率達成に繋がっている	グループ事業会社から障害者の職域拡大に関する業務を受託 ・植栽剪定の新規受託	グループ事業会社から障害者の職域拡大に寄与する業務を受託し、業務切り出しを行っている。
⑤ 採用・雇用計画の策定	グループ事業会社から切り出した業務受託内容と障害者の希望、スキル経験をリンクさせ適切な配置を行っている	障害者メンバーの自己分析シートによる安定雇用対応実施の責任者 グループ会社での障害者採用面談等に従事している	採用計画や支援計画を作成するとともに、障害者メンバーの自己分析シートによる安定雇用対応実施をしている。
⑥ 求人への申込みに向けた準備など募集や採用活動の準備	就労移行支援事業所やハローワークを通じての採用活動を実施してきた	来期採用に向けての計画準備、経営層への説明実施。	就労移行支援事業所やハローワークを通じての採用活動実施を行う。
⑦ 社内の支援体制等の環境整備	サポーター会・障害者支援ミーティングの実施により事業所設備の改善や整備に努めている	グループ事業所のトイレ改善。サポーター会・障害者支援ミーティングの実施 グループ会社への障害者支援環境の整備を行う。	日々の日報、定期面談、自己分析シート、サポーター連絡会、障がい者支援ミーティングの開催を行う。
⑧ 採用後の雇用管理や職場定着等	ジョブコーチ等の支援や日報管理と定期面談の環境を整えて継続雇用に努めている	ジョブコーチやリーダーからの支援状況報告を受け、障害者への適切な配慮対応を実施する。	定期面談により雇用定着に努め、所属長やリーダーに対して定着面談の方法を指導している。

※事業運営責任者または事業実施者を複数名登録する場合は、2名以降の経験については別紙へ記載してください。

※(表面)1で、「対象障害者の一連の雇用管理に関する援助の業務についての実績を有する法人」を選択した場合は、下記の各項目について記載してください。

【過去3年間における実績】

●援助の件数

●支援業種

●具体的な支援内容

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

	事業実施者の経験	事業実施者の経験	事業実施者の経験
①氏名			
② 経験年数	14 年	17 年	年
③ 障害種別の経験	☒ 身体障害 ☒ 知的障害 ☒ 精神障害	☒ 身体障害 ☒ 知的障害 ☒ 精神障害	☐ 身体障害 ☐ 知的障害 ☐ 精神障害
① 経営陣の理解促進	経営陣へ障害者雇用状況について定期報告し、具体的な事例を紹介し理解促進している。	経営陣へ障害者雇用状況について定期報告し、具体的な事例を紹介し理解促進している。	
② 障害者雇用推進体制の構築	障害者50名の部門責任者として雇用体制を構築し継続している。具体的な業務に合わせた体制構築など。	ジョブコーチの配置、サポーター会・障がい者支援ミーティングの定期実施をしている。	
③ 社内での障害者雇用の理解促進	社内の従業員へ障害者の具体的な対応方法などを説明共有し、雇用定着への理解促進している。	社内の従業員へ障害者の具体的な対応方法のセミナーを開催し、理解促進をしている。	
④ 当該事業所内における職務の創出・選定	グループ事業会社から障害者の職域拡大に関する業務を受託し、障害者に割振り・指導・定着を実施している。	グループ事業会社からの受託業務の割振り、指導・定着を実施している。	
⑤ 採用・雇用計画の策定	採用面談の実務担当（15名）採用計画の立案や採用人物像の明確化を行い、採用につなげている。	採用計画・雇用計画・ジョブコーチ支援計画の作成実施（20名）をしている。	
⑥ 求人への申込みに向けた準備など募集や採用活動の準備	実習受入れ窓口と具体的な調整を行い、受入側の業務調整など実施している。	就労移行支援事業所やハローワークを通じての採用活動と窓口を担当している。	
⑦ 社内の支援体制等の環境整備	日々の日報確認と定期面談の実施による支援。障害者支援ミーティングの開催。	日々の日報確認と定期面談の実施、自己分析シートやサポーター連絡会を通じた障害者支援ミーティングの開催。	
⑧ 採用後の雇用管理や職場定着等	定期面談により雇用定着に努め、所属長やリーダーに対して定着面談の方法を指導している。	自己分析シートに基づき所属長を交えて連絡会を実施し、障害者の定着支援の指導を実施している。	